

業務継続体制

環境認識

豪雨災害の激甚化や新型コロナウイルス感染症の蔓延など、業務継続体制の構築の必要性が高まっております。当行では、危機発生時において、早期に被害の復旧を図り、必要最低限の業務を継続するための業務継続計画 (BCP) を策定する等、業務継続体制の構築を図っております。

業務継続の基本方針

自然災害・感染症の蔓延・事故災害・人為的災害等による大規模な被害発生により、当行の業務継続が脅かされる危機発生時において、速やかに業務の復旧を図るため、次の方針を定めております。

- 被災地等の地域住民のみなさまの生活や経済活動の維持のため、金融サービスの継続に努めます。
- 金融決済機能を維持し、経済活動の混乱を抑制することに努めます。
- 役員員の安全を確保するとともに、業務の停止に伴うお客さまからの信認低下など、当行の経営面の影響を軽減します。

災害発生時の危機管理態勢

平常時には、BCPに基づく危機管理体制を見直し、改善するための年間計画として業務継続プログラムを策定し、体制整備を図っております。

また、自然災害・感染症の蔓延等の危機発生時には、「非常事態対策

本部」により一元的に指揮・命令をおこなう体制としており、被災シナリオごとに作成した業務継続マニュアル、業務継続手順書およびコンティンジェンシープランに基づき、早期の業務復旧を目指します。

【当行の危機管理態勢】

平時より危機管理体制を構築しておくことが必要であるため、平常時における業務継続体制 (Business Continuity Management : BCM) を構築すると共に、危機発生時を想定した危機管理 (Crisis Management : CM) マニュアル、および業務継続計画 (Business Continuity Plan : BCP) を策定する。

災害等危機管理規程 (BCP)

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------|-------------------------|
| 1. 総則 (業務継続の基本方針) | (4) 重要業務選定基準 | 3. 平常時における業務継続体制 (BCM) |
| 2. 業務継続計画 (BCP) | (5) 当行の重要業務 | 4. 危機発生時における危機管理体制 (CM) |
| (1) 業務継続計画 (BCP) | (6) 目標復旧時間 | |
| (2) 業務継続体制 (BCM) | (7) 危機管理マニュアル | |
| (3) 業務継続計画 (BCP) の想定すべき危機事例 (被災シナリオ) | (業務継続マニュアル・業務継続手順書) | |

(平常時)

業務継続管理プログラム (BCM)

業務継続の実効性を高めるため、次の事項を業務継続管理プログラムとして策定し、業務継続体制の整備をおこなう。

1. 業務継続計画 (BCP) の見直し
 - (1) 業務継続体制 (BCM) の見直し
 - (2) 危機管理体制 (CM) の見直し
2. 業務継続計画 (BCP) の教育・訓練

審議・策定・管理
(実行組織)

オペレーショナル・リスク委員会

(危機発生時)

業務継続マニュアル (CM) (被災シナリオ毎に作成)

1. 被災シナリオおよび被害想定
2. 業務継続の基本計画
 - (1) 災害発生後の対応
 - (2) 重要業務の選定
 - (3) 危機管理体制 (CM)
 - (4) 優先営業店舗の設定
 - (5) 代替拠点の場所
 - (6) 情報の収集・発信体制
 - (7) グループ会社との連携
 - (8) 緊急対応業務・復旧対応業務

業務継続手順書 (被災シナリオ毎に作成)

1. 重要業務の作業手順
2. 緊急・復旧対応業務の作業手順



コンティンジェンシープラン

対応

(実行組織)

非常事態対策本部
準非常事態対策会議